



島田市スポーツ少年団は「スポーツを通じての青少年の健全育成」という目的で、その最大の特徴となっている「仲間と一緒に過ごす時間」をとおして、子どもたちの心と体の成長を促す取り組みを進めています。

☎島田市スポーツ少年団事務局（スポーツ課内）
☎36-7219

やっぱり「リアル」がおもしろい



テレビゲームでは味わえない楽しさ、そして、みんなで決めた目標に向かって

市のスポ少は、昭和44年2月に設立されて以来、青少年のスポーツ参加を推進してきました。設立後は、青少年の増加に拍車がかかり、次々に新しい少年団が誕生。多くの市民から「子どもの頃、スポ少に入っていた」「今、スポ少に入っている」という声が聞かれるほど身近になりました。

ところが、現在では8競技37団体1112人が活動しているものの、テレビゲームやインターネットの普及、そして少子化などの影響により、ここ数年は団員数が減少しています。

このような状況から、スポ少では「仲間と一緒に過ごす時間」に重点を置いた事業を行います。ぜひ、仲間と一緒に「リアル」な楽しさを味わってください。



島田第四
いしかわ れん
石川 蓮 さん

「4人しか団員がいません。楽しい仲間と一緒に、ソフトボールの大会に出場しよう」



金谷バレーボール
にしむら なぎさ
西村 渚さん

「経験を生かして、県大会優勝を目指します。ぜひ、入団して一緒にがんばりましょう」



島田第三サッカー
なかむらりょうた
中村 綾太さん

「年長の頃からサッカーを続けてきました。スポーツ少年団大会もすごく面白いです」



島田イーグルス
さくらいてつべい
櫻井 徹平さん

「大好きな野球で、たくさんの仲間と楽しく活動しています。僕らと一緒に野球をやろう」

キャプテン

富山県氷見市と長野県大町市のスポ少と、二泊三日で一緒に生活します。
交流の内容には各市の特徴が生かされ、島田市では、大井川大花火大会に併せて開催。氷見市では8月に海水浴や地引網体験を、大町市では2月にスキー体験などを実施します。
短い期間とはいえ、帰る頃にはお互いに別れを惜しむほどに仲良くなれる交流会です。



地引網体験（氷見市）

【姉妹都市スポーツ少年団交流会】
今年度は、ドッジボールと障害物リレーを実施。例年同様に、たくさんの方の歓声が沸き起こる大会となりました。
しています。また、団員が実行委員となって企画・運営を行います。

スポ少に登録している全ての団員が参加できるミニ運動会で、団員間の交流を目的に開催



島田市スポーツ少年団大会（障害物競走）

【島田市スポーツ少年団大会】

交流事業



広報しまだ

Shimada

2013
2
vol.176

目次 — CONTENTS —

- 2 市民病院の未来③
- 4 やっぱりリアルがおもしろい
- 7 スポーツ INFO
- 8 募集 東海道金谷宿大学
- 12 募集 しまだ楽習センター
- 14 まちの話だい
- 16 しまだ情報：こども医療費助成/年度末の窓口業務など
- 21 市政あらかると：川根温泉の温泉ガス活用など
- 22 暮らしのシグナル
- 23 図書館だより
- 24 けんこうナビ(3月)
- 28 便利帳/彩りもう一品
- 30 掲示板/みんなのひろば
- 32 しまだ人：伊藤昌弘さん

表紙 — COVER STORY —

島田イーグルスの仲良しメンバー。冬の寒さにも負けず、元気いっぱい練習に励んでいます。

